

# 進路だより

10月号

2022.10.8

## 知る!

7月22日（金）福祉サービス事業所説明会  
保護者参加：27名



本校の高等部卒業後の進路先は、約7割が福祉サービスの利用という状況を踏まえ、中学部高等部の就業・施設体験先を検討したり、将来の進路を考えたりする際には地域の福祉サービス事業所の確かな情報を得ることは不可欠です。体験でお世話になっている入所、生活介護、B型など11社に来ていただきました。直接事業所から取り組みや受けられる支援を聞く機会は、毎年充実したものとなっています。

### 【参加保護者の感想より】

- ・お話がおもしろくてひきこまれました。とても熱意を感じました。
- ・特性を生かして働くことができる環境があることはとても良いと思った。
- ・個々の特性を活かした好きな事、得意分野を活かして過ごせること、生活していけることは、障害の有無に関係なく素敵なことですね。思いがとても伝わってきて、参加できて良かったです。



## 見る!

説明会を受け、高等部ではお子さんに合った就業・施設体験先を検討・決定するねらいで学校の提案+保護者の方の希望を合わせて、事業所を見学できるようにしています。

※中学部の保護者の方には、毎年6月に近隣の事業所について知っていただけるような見学の機会を設定し、3年間で複数の福祉サービス事業所が見学できるようにしています。



## 体験する!



中学部 体験先
いまりの里
国見の里
あすなろの里

高等部 後期就業・施設体験先		(体験先数)
入所施設	すみよしの里、あすなろの里	2
生活介護	桐、叶笑、道の家、そら、まんてんコア など	7
B型	小麦の家、シーニアス、にこにこいまり など	20
A型	道の家、わーくわーく	2
移行支援	Jobセンターキリッと、ハートフルまんてん	2
企業	伊万里グリーンファーム、バースデイ など	7

授業の一環として行う就業・施設体験は、お子さんの様子を踏まえ、まず体験先を担任が提案します。また、今回の体験ではどんな経験が重要か、体験の目標をどう設定するかを保護者の方、お子さんとも話し合い、体験先の受け入れ状況も合わせて決定していきます。

中学3年

高1年

高2年

高3年

知る (将来の生活、自己理解)

進路を決める

## 後期就業・施設の トップバッター

# 肢体不自由課程

高等部肢体不自由課程の後期の体験は、体調面を考慮して毎年9月下旬から開始しています。

普段とは違う環境に緊張もあったようですが、繰り返すうちに慣れてきて笑顔が増えたり、リラックスした様子もうかがえました。



### ↑ 「柵」で体験しました →

就業・施設先では、医療的なケアを保護者の方が行うようにしています。体験先の方にケアの方法などを見ていただくことで、卒業後の利用についても検討しやすくなっています。

### あまり知られていない 肢体不自由課程の 卒業後の進路…

県内に障害者（18歳以上）対象の福祉サービス事業所は、のべ300を超える数がありますが、介護を受けられる事業所は70カ所あまり。そのうち車椅子の方が受け入れられるのは半数以下で、特に、医療的ケアを受けられる事業所は1ヶ所といえる状況です。県内だけでなく、全国的にも定員と利用希望者の人数が合っていない現状です。



実践もミーティングも  
充実してきました！

## 職業コースの 授業紹介♪

2学期のサービス分野の学習では喫茶サービスに取り組んでいます。

学校では「村岡屋」からジョブティーチャーとしてプロの方に来ていただいて指導をしていただいています。よりリアルな学びができるよう、伊万里迎賓館のブライダル会場をお借りして実践してきました。